

卒業研究		演習	教授 岡野 武志
科目カテゴリー	スポーツマネジメントコースの必修科目、スポーツトレーナーコースの必修科目	科目ナンバリング	11130401

1. テーマ

経済・経営に関する諸課題の研究

2. ゼミのねらい・概要

各自が培ってきた知的基盤を基礎として、それぞれの課題認識に基づく研究テーマに取り組み、卒業論文を完成させることを目的とする。卒業論文の作成を通じて、知識や情報に基づいた論理的な思考力とそれを分かりやすく説明する力を高め、社会人として活躍するための実践的な力量も身につけられるよう指導する。

3. ゼミ計画

ゼミ計画は概ね以下のとおりとするが、研究の進捗や興味・関心の広がり等を見極め、適宜、見直ししながら進める。

〈前期〉	〈後期〉
1. ガイダンス / 経済・経営の概観	1. ガイダンス / 論文の構成と展開
2. 基礎的指導①（社会経済の課題）	2. 卒業論文指導①（論文の組立）
3. 基礎的指導②（産業と企業）	3. 卒業論文指導②（論拠の構成）
4. 基礎的指導③（企業と経済）	4. 卒業論文指導③（俯瞰的視点）
5. 課題研究①－1（課題の発見）	5. 卒業論文指導④（論理的展開）
6. 課題研究①－2（事実の確認）	6. 卒業論文指導⑤（実効性の考察）
7. 課題研究②－1（課題の背景）	7. 卒業論文指導⑥（批判的視点）
8. 課題研究②－2（背景の考察）	8. 卒業論文指導⑦（見直しと推敲）
9. 課題研究③－1（課題の展開と周縁）	9. 卒業論文指導⑧（引用と参照）
10. 課題研究③－2（関係の考察）	10. 卒論論文の最終発表①（学生 4－5 名）
11. 課題研究④－1（論理的展開）	11. 卒業論文の最終発表②（学生 4－5 名）
12. 課題研究④－2（結論の導出）	12. 卒業論文の最終発表③（学生 4－5 名）
13. 進捗発表 / 卒業論文の構成①（論理構成の概略）	13. 卒業論文の最終発表④（学生 4－5 名）
14. 進捗発表 / 卒業論文の構成②（文章表現の概略）	14. 卒業論文の最終発表⑤（学生 4－5 名）
15. 前期まとめ / 論文作成への展望	15. まとめ

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

- ①各自が取り組む研究テーマに関する知識の習得、情報の収集、及び分析・考察等の計画的な実施
- ②ゼミ時間における研究進捗の発表および卒業論文作成に向けた準備
- ③他のメンバーの発表等から得た示唆の整理と自身の研究への反映
- ④卒業論文の計画的な執筆

なお、①と③の実施には週 3 時間以上、②の事前準備と④の実施には週 4 時間以上を要する。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

研究進捗の発表等については、個別にフィードバックする。また、卒業論文はその進捗等に応じて、適宜コメントし指導する。

6. ゼミにおける学修の到達目標

習得してきた基礎知識を整理・応用して研究テーマに取り組み、卒業論文として成果物にまとめる。

7. 成績評価の方法・基準

ゼミに対する取り組み姿勢（40％）と成果物（卒業論文：60％）を総合して評価する。

8. テキスト・参考文献

各メンバーの研究テーマに必要と思われる文献等を個別に指示する。

9. 受講上の留意事項

自身の研究だけでなく、他のメンバーの研究にも関心を持ち、ゼミに積極的に参加していく姿勢が求められる。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当する。このゼミは金融機関，経営企画，調査研究（シンクタンク）等における実務経験を活かして指導する。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。